



▲巨木で見ごとな梅林



▲緊張のなか、NHK“生中継”

『NHKおはよう日本』で、 紹介された坂田城跡梅林

2月19日、『NHKおはよう日本』で県内最大の坂田城跡梅林が紹介されました。

当日は、雨の中での撮影でしたが、放送終了後、関東近県から問い合わせが殺到、翌日の20日から沢山の観梅客でにぎわいました。

3月13日までの梅まつり期間中に、約8000人の方が訪れ、中には奈良県からはるる梅の巨木が見たくて来たという方もいました。町の木「梅」をみんなで、大切にしていきたいものです。

ふれてみよう栗山川

2月27日、横芝町と光町の共催により栗山川シンポジウムが光町民会館を会場に開催されました。

多くの自然を残す栗山川は、サケの回帰南限の川でもあり、現在改修工事が進められています。シンポジウムでは、「栗山川下流の生きものたち」と題した基調講演や、ボランティア活動の発表、改修工事の説明などが行われました。

また、3月1日には、早春の恒例行事となっているサケの稚魚放流が光クリーンパーク協の親水公園で行われました。

今年も近隣の小・中・高校で大切に飼育された15万尾のサケたちが生徒353名の手により、再会の願を込め母なる川“栗山川”へ放流されました。



▲光町民会館でのシンポジウム



▲小学生によるサケの稚魚放流